県育成会便り　とも　に

熊本県手をつなぐ育成会

第１４号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会　　令和７年１月１日発行

あけましておめでとうございます。
2025 年が皆様にとって健康で幸せな一年になりますよう心から願っております。

「旧優生保護法は違憲である！　全国の訴訟で和解が成立」

２０２４年７月３日に、最高裁判所は、旧優生保護法は個人の尊厳や法の下の平等を定めた憲法に違反するとして、国に賠償を命じる初の統一判決を示し、10 月には、不妊手術を強いられた被害者に賠償金を支払う法律が成立し、旧優生保護法による不妊手術に対する損害賠償請求訴訟の判決が下されました。熊本県関係でお二人の方が起こされていた訴訟は、11 月７日(木)に福岡高等裁判所で和解が成立しました。

訴訟が全国で始まったころ、全国手をつなぐ育成会連合会が、各地の育成会を通じて会員の皆様に「もしそういう方がいらしたら、どうぞ声をあげて下さい」と呼びかけましたが、熊本県関係の育成会会員の中からの声は上がってきませんでした。

旧優生保護法は１９４８年から９６年まで続き、当時のことを先輩お母さんにお尋ねすると「女の子は、性被害におうたり生理の時の処理もようしきらんけん、手術したほうがよかよ　という人もおったけんうちの子は男の子で良かったと思うとったとよ」とおっしゃるお母さんもおられました。

障がいのある子がいる家庭は常に「他人に迷惑をかけんように暮らさんといかん」と生きてこられたのではないでしょうか？　そして、周りから勧められたり、迷惑をかけるのならと思い、我が子に手術を施した自分が悪かったからと声を上げられなかった方もいらしたのではないかと思います。

また、この最高裁判決に至るまであまりにも年月がかかりすぎたために、親御さんも亡くなり、ご本人も手術をされたのかどうかさえ よく分からないという方もおられるかもしれません。

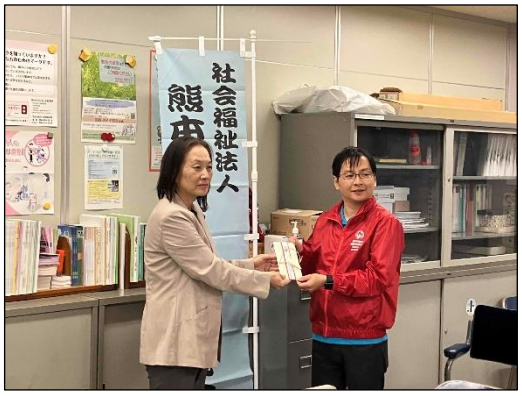
国の政策の誤りであったということが示され、ご家族も被害者だったことは間違いありません。苦しんでこられた年月が帳消しになることはありませんが、本人はもちろん、もしかしたらあの時…と気づかれた方は、信頼のおける弁護士さんもご紹介できますので、どうぞ安心して、まずは育成会事務局にご相談下さい。　　お待ちしております。

熊本県手をつなぐ育成会事務局（☏３５２－４１４９）
（会長　西　恵美）

スペシャルオリンピックス日本・熊本のアスリートの皆様から令和６年度能登半島地震の被災地へ義援金が送られました

「令和６年度能登半島地震にかかる義援金（第三次募集）」の贈呈式が、令和６年１１月１８日、県育成会事務局で行われました。趣旨にご賛同いただき、スペシャルオリンピックス日本・熊本のアスリートの皆様からの義援金及びアスリートの皆様が実施された街頭募金活動で集めていただいた義援金 110,310 円は、全国手をつなぐ育成会連合会を通して、「令和６年度能登半島地震」被災地の知的障がいのある方とその家族の生活再建を支援するため届けられます。

なお、義援金は３月末まで当事務局で受付けています。



【井祐太郎選手から義援金】

県への要望書を提出しました

地域育成会からの要望やご意見をもとに整理してまとめた要望書及び要望事項を、令和６年 10 月 31 日(木)に西会長と池本事務局長で県に持参し、手渡しました。はじめに行政関係の要望書を障がい者支援課の高三潴課長様に手渡したあと、要望事項の内容や障がい者福祉の現状や課題などについて意見交換をしました。次に教育行政関係の要望書を特別支援教育課の松本課長様に手渡したあと、要望事項の内容や県内の特別支援教育の現状や課題について意見交換をしました。大変ご多忙の中、時間をとっていただきましたことに感謝いたします。要望事項に対する回答と意見交換会は、２月４日(火)に開催の予定です。

【熊本県特別支援教育課長様】

【熊本県障がい者支援課長様】

令和６年度知的障がい者相談員研修を開催しました

【中川さおり相談員様】

【受講の様子】

【社会福祉法人八代愛育会　統括施設長　古田浩二様】

今年度の知的障がい者相談員研修会は、令和６年１０月２４日（木）に熊本県庁防災センター会議室で開催しました。講師は、社会福祉法人八代愛育会　統括施設長　古田浩二様（八代学園）で、「知的障がい者入所施設の現状と今後について」と題して講演がありました。参加者からは、「今まさに聞きたい内容でした。」「長年経験されていたことを詳しく話され、ためになった。」などの感想が寄せられました。

また、体験発表では、荒尾市の中川様から、地域で実践されていることや苦労話をお話ししていただきました。行政説明は、県障がい者支援課から「障害者虐待防止法と障害者差別解消法について」の説明がありました。当日は、相談員・生活協力員・行政関係者などあわせて３６人の参加がありました。

令和６年度　事業所協議会研修会があります

・目的　各事業所が、利用者及び地域のニーズや時代の要請に応え、地域に貢献できるよう当面する諸課題等について協議を行い、事業所経営の課題解決の一助とする。
・日時　令和７年２月１２日（水）１０：００～１５：２０
・場所　熊本県総合福祉センター３Ｆ　第３会議室
（熊本市中央区南千反畑町３－７　☎096-352-4149）
・研修内容
① 座談会（１０：２０～１２：００）
議題：「グループホーム　それぞれの現在地」
司会：ＷＡＫＡＢＡ
参加者:まんさく園、こまちの森、ふれあいワーク
② 行政説明（１３：００～１４：００）
内容：「報酬改定について」（仮）
講師：熊本県障がい者支援課
③ 活動報告（１４：１０～１５：１０）
報告者：ワークサポートＭｉｎｔ（熊本市）、
水俣福祉作業所（水俣市）

簡単な説明とイラストでよくわかると好評をいただいている「あたらしいほうりつの本」の新刊が完成しました！
http://zen-iku.jp/info/release/5266.html

全育連の新刊

好評発売中

定価 1,540 円（税込）

第６３回九州地区手をつなぐ育成会宮崎大会がありました

（事務局にて）

【九育連会長感謝状受賞　甲斐憲彦　様】

【本人発表　堤千穂様】

【九育連会長表彰状受賞　大富菊江様】

今年度の第６３回九州地区手をつなぐ育成会宮崎大会は、令和６年１１月６日（土）に宮崎市民プラザ（宮崎市橘通西１丁目１番２号）で開催されました。新型コロナが５類に移行後、２回目の対面形式の大会となり、熊本県からも多くの参加がありました。早朝、八代育成会から「高速道路の車両事故の影響で、思い出バスツアーに間に合わないかもしれない。」との連絡が入り、ハラハラしましたが、ギリギリで出発時間に間に合いました。ハプニングもありましたが、印象に残る思い出バスツアーになりました。

大会では、本人大会の発表コースに、もくせい学園（山鹿市）の堤 千穂さんが「仕事のこと、将来のこと」というテーマで発表しました。自己紹介、仕事や将来のことについて、分かりやすく丁寧に発表されました。準備も大変だったでしょう。ありがとうございました。また、「九育連会長表彰」を熊本市の大富菊江さんが受賞され、「九育連会長感謝」を前熊本県育成会事務局長の甲斐憲彦様が受賞されました。誠におめでとうございます。

【思い出バスツアー】

【次年度開催県挨拶(沖縄県)】

熊本こすもす園　秋祭り

秋祭りを開催しました

令和６年１１月２３日、ご利用者、ご家族、職員の交流を目的とした「秋まつり」を開催しました。

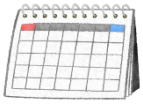
コロナ禍明けのイベントでしたが、たくさんのご家族にご参加いただき、利用者の皆さんも練習を重ねた歌とダンスのステージパフォーマンスを精一杯、楽しそうに披露されていました。

美味しいカレーの昼食の後は、大抽選会！商品券や季節の果物、就労支援事業所で製作している手芸品等の豪華賞品がつぎつぎと当たり、皆さん大変盛り上がっておられました。

ステージパフォーマンス

大抽選会

行事予定（令和7年1月～3月）



１月	県育成会便り「ともに」発行〔1/１（水)〕 熊本市の社会福祉法人指導監査（実地監査）〔1/１５（水)〕 全国育成会権利擁護セミナー(in 兵庫) 〔1/31（金)〕
２月	ＪＡ植木祭りへの出店〔2/1(土)～2/2（日)〕 要望書に関する意見交換会〔２/４（火)〕 事業所協議会研修会〔２/１２（水)〕
３月	育成会代表者及び事務局長合同会議〔未定　東京〕 全国育成会フォーラム・行政説明〔 未定　東京〕 内部経理監査（後期）〔未定　こすもす園〕 第４回 理事会〔３/１４（金)〕　（令和７年度事業計画及び予算等） 臨時評議員会（３月開催：予定）〔３/１９（水)〕（令和７年度度事業計画及び予算等）

ふれあい喫茶「りんどう」より　～県庁本館１Ｆにあります～

ふれあい喫茶「りんどう」では、令和４年１１月の価格改正から２年間、料金据え置きで運営してきましたが、昨今の人件費及び原材料費等の値上げに対応するため、日替定食を６００円から７００円に、他のメニューも令和６年１１月１８日（月）に改正しました。ご理解とご協力をお願いします。

また、店内では、熊本県肢体不自由児協会のデジタル写真展を展示しています。（１月下旬まで）県庁へお越しの折は、是非、お立ち寄りください。

【特別協賛会員】募集中

年会費（下記特典付き）

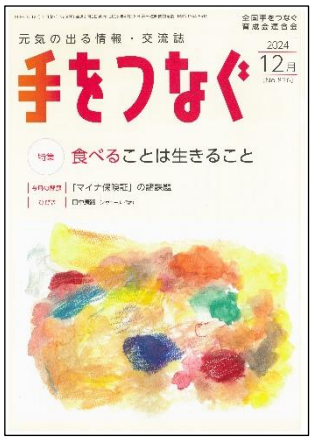
10,000円（コーヒー券 12 枚付）
5,000円（コーヒー券 ６枚付）

【美味しいコーヒーをご賞味ください】

＊一部貸切可（4～5人程度）

コーヒー・紅茶などを飲みながら、少人数での打合せ等にご活用下さい。
（要予約：午後１：３０～３：００）

『手をつなぐ』購読のご案内



一部：400 円
年間購読料　3,900 円

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。知的障がいのある人の暮らしに役立つ情報が満載です。ご希望の方は県育成会まで。

ありがとうございました
—12 月ギフト商品購入のお礼—

12 月には、ふれあい喫茶りんどうの運営資金に充てるため、ギフト商品購入のご協力をお願いしました。県庁関係課、特別支援学校、小中学校、地域育成会をはじめ多くの皆様からご購入をいただきました。心よりお礼申し上げます。次回の販売は、令和７年７月にご案内いたします。

ビーフカレー￥2,000（10 食）税込
（通年販売しています）
〈県育成会事務局へ〉

社会福祉法人　熊本県手をつなぐ育成会
〒860-0842　熊本市中央区南千反畑町３番７号　熊本県総合福祉センター２Ｆ
ＴＥＬ/ＦＡＸ　０９６－３５２－４１４９
メールアドレス　kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp
ホームページ　http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html
フェイスブック　https://www.facebook.com/kuma.ikusei/